

~生活情報Vo.40~

□ 」 合気道を始めて 」

「約7年前、次男が幼稚園の年中になり、何か一緒にできる武道はないかと考えて合気道を始めました。」と語ってくださったのは、管理部・統括部長の城出秀司さん。「武道の中には勝ち負けにこだわるものや、激しい動きで小さい子供には不向きなものもある中で、合気道は老若男女が楽しめる武道だと思って選びました。」地元で数年稽古に通った後、会社の飲み会でソニーの合気道クラブの方と隣の席になったのをきっかけにソニーのクラブに移り、5年



合気道クラブでの城出さん(右)

近く。今は毎週金曜日に港南中学で 稽古をしているそうです。「合気道は型 武道と呼ばれることもあり、技をかける 人とかけられる人を決めて、その型を 稽古します。傍目には決まっているこ とをしているだけなので演武ではなく 演舞だと揶揄する人も居ますが、実際 やってみると、相手によって受ける印 象も違い、技が掛かるというか効くとい

うか、相手と繋がるというか、それは言葉では言い表せないものです。」と城出さん。「私自身もまだまだ分からないことばかりの未熟者ですが、体で感じるものだと思っています。皆さんが想像している以上に、全身を使い汗もかきます。また稽古場の気が良いので、心的にはストレス解消になるし、体の調子がいいようです。ソニーの合気道クラブは、女性では日本で最高段位になる師範に教えていただいていますので、力ではない合気道が学べると思っています。」とのこと。興味を持った方は、ぜひ新しい年の始まりを機に合気道を始めてみませんか。